

戀の時計

帝キネ 芦屋映畫

脚色者 池津 勇太郎氏
監督者 深川 ひさし氏
主要役割 里見 明氏
學生



藝者 島羽 惠美子嬢
情夫 瀬川 銀潮氏
女給 柳口 未之助氏
巡査 まさ子嬢

解説 此の篇は山治氏監督の小品喜劇集の第一篇で、週刊朝日に載つたものである。原作は筋線が或る程度に感入る盗んだ時計を落した者が、その手に入れた犯人は判らなかつたが、お互同志は珍妙な戀の審を受けたのであつた。